



1 次の問いに答えよ。

- 北アメリカの西部に連なる高くけわしい山脈を何というか。
- 近年、アメリカ合衆国の南西部で急増している、スペイン語系の人々を何というか。
- アメリカ合衆国のボストンから首都ワシントンD.C.にかけての、大都市が連なっている地域を何というか。
- アメリカ合衆国でさかんに行われている、気候や土地条件に合った作物を集中的に栽培する方法を何というか。
- 石炭・鉄鉱石などの鉱産資源と水運を結びつけて早くから周辺で工業が発達した、アメリカ合衆国とカナダの国境にある湖をまとめて何というか。
- 1970年代以降、土地や税金が安いことから工業が発達した、北緯37度以南の工業地域は何とよばれるか。
- サンフランシスコ近郊のサンノゼ周辺の、電子産業が集中している地域は何とよばれるか。
- アメリカ合衆国に多い、国境をこえて生産・販売活動を展開している大企業を何というか。

2 次の問いに答えよ。

- 南アメリカの西部に連なる高くけわしい山脈を何というか。
- 南アメリカの北部を流れる、流域面積が世界最大の河川を何というか。
- 南アメリカの先住民を何というか。
- 3 と白人との混血を何というか。
- さとうきびやとうもろこしなどの植物からつくられる燃料を何というか。
- 20世紀はじめごろからブラジルなどに移民を送り、現在、その子孫が約160万人になっているのはどこの国か。
- ブラジルのイタピラ・カラジャスなどで産出し、ブラジルの重要な輸出品となっている鉱産資源は何か。
- 世界有数の漁業国であるとともに、世界遺産に登録されたインカ帝国の遺跡で知られる国はどこか。

3 次の問いに答えよ。

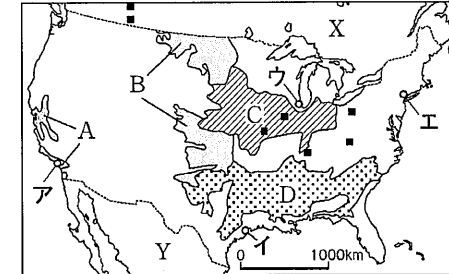
- オセアニアの島々は、ミクロネシア・メラネシアと何に分けられるか。
- オーストラリアの先住民を何というか。
- ニュージーランドの先住民を何というか。
- オーストラリアがかつてとっていた、白人以外の移民を制限する政策を何というか。
- ツバルなどの島国(海洋国)が水没の危機にさらされているのは、何による海水面の上昇が原因か。
- オーストラリアなどで見られる、地表をけずって鉱産資源を採掘する方法を何というか。
- オーストラリアとニュージーランドを植民地としていた国はどこか。

4 右の地図を見て、次の問いに答えよ。

- 地図中の■で産出している鉱産資源を次から選び、記号で答えなさい。

ア 石炭      イ ボーキサイト  
ウ 石油      エ 鉄鉱石

- 右のグラフは、2つの農作物の国別輸出割合を示しており、①はおもに食用、②はおもに飼料用として輸出されている。①・②の農作物の栽培がさかんな地域を、地図中のA～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。



カナダ		オーストラリア		
①	アメリカ合衆国 20.4%	12.2	12.1	11.1
	フランス		8.5	ロシア連邦
				その他 35.7

アルゼンチン				
②	ブラジル 21.4%	アメリカ合衆国 19.5	16.2	13.5
				ウクライナ
				その他 29.4

(2013年) (2016/17年版「日本国勢図会」)

- 次の文にあてはまる都市の位置を地図中のア～エから選び、記号と都市名を答えなさい。

アメリカ合衆国で人口が最も多く、ウォール街があるなど、世界経済の中心地の1つである。また、国際連合の本部も置かれている。

- 地図中のX・Yの国とアメリカ合衆国は、関税を撤廃して統一的な市場をめざすための協定を結んでいる。この協定を何というか、略称をアルファベットで答えなさい。
- 地図中のYの国名を答えなさい。